

10米
四分アキ

天竺山樓遺行

~~天竺山樓遺行~~

井

昭和十六年七月廿一日 同嶺異術

館にやまてわ川芋鏡の遺作を

遺

河郎の繪をなすめつと思へく芋鏡ほとや

に何を午向ゆむ

寂一たにえこる堪一物と繪の理よりわかに

わの言子癩何量かも

河郎の目にも涙のあるを見へる繪のまに
しはし目を穿つ

わの翁世にせしと言ふ繪のなりの牛久河量

わよよと泣くらし

天竺山樓

10米
四分アキ